

4

CKD 患者の診療は、かかりつけ医と腎臓専門医の連携を通じて集学的に行う。

5

次のいずれかの場合は、腎臓専門医に紹介することが望ましい。

- 1) 0.5 g/g クレアチニン以上または 2+ 以上の蛋白尿
- 2) eGFR 50 mL/min/1.73 m<sup>2</sup> 未満
- 3) 蛋白尿と血尿がともに陽性 (1+ 以上)

